

文教福祉常任委員会

(令和6年2月16日)

文教福祉常任委員会

午前 10 時 36 分 開会

○福森真司委員長 ただいまから、文教福祉常任委員会を開会します。

本日の会議は、タブレット端末に掲載した日程により進めてまいります。

それでは、2、協議事項、政策提言テーマについてを議題といたします。前回の常任委員会で、政策提言のテーマにつきましては本当に皆様からたくさんの御意見をいただきましてありがとうございました。

つきましては、その皆様の御意見を、正副委員長におきまして調整をちょっとさせていただきましたので、その内容を皆様にまず御報告をさせていただきたいと思います。

それでは、間地副委員長からお願いします。

間地副委員長。

○間地薫委員 それでは資料 1－1 を御覧ください。前回の常任委員会で委員の皆様からいただきましたテーマは 4 つありました。

そのうち、中村知也委員からいただいたテーマと石川潤委員からいただいたテーマにつきましては、所管する常任委員会が重複する可能性が考えられます。

しかし、中村委員と石川委員からいただいた御意見も切れ目のない支援というところで、他の委員の方からいただいた意見と一致するのではないかと考えます。

そこで、切れ目のない支援をしていくための最初のきっかけとなる子育て支援に着目をし、各種の取組を調査研究していくことが、今回の常任委員会のテーマとして取り組むのにふさわしいと考え、正副委員長としては、「安心して子育てできる環境づくりに向けて」というテーマを皆様に御提案をさせていただきたいと思います。

具体的には、資料 1－2 にありますように、多世代交流の拠点作りや子育てしながら働ける環境づくりなどについて調査研究できればよいかと考えております。

○福森真司委員長 ただ今、間地副委員長から御報告させていただきましたけれども、これにつきまして皆様から御意見がありましたらお願いします。

もう少し、これプラスしたほうがいいんじゃないかとか、これでよろしければ、これで進めさせていただきますが。

横溝泰世委員。

○横溝泰世委員 テーマとしてはいいんじゃないの。

○福森真司委員長 桑原昌之委員。

○桑原昌之委員 安心して子育てできる環境づくりに向けてと書いてあるんですけど、なんか向けてっていうところが、ちょっと表現的に弱いのかなと思ったりして、何かもっとインパクトのある表現はないかなって今考えているところです。

なんかこれって既にもういろいろやっているじゃないですか。皆さんで考えている

けど、例えばそうだな、安心して子育てできる、なんかひらがなで、はだのとか、なんかそういうテーマ的な。なんか厚木市とかもいろいろ、ポスターで出していますけど、なんかそういうのじゃなくていいのかなって思ったりもするんだけど、そういう性格のものではないのかな。

○福森真司委員長 これはね、議会局がやるとちょっと制度とかになっちゃうから、強めのね。向けてというところも、今、おっしゃったように、現在進行形で行ってるところでありまして、できたら、今、執行部がやっているところで、実はこれから取り組みたいなっていうところの後押しをしてあげられたらと思うんですけどね。

桑原委員。

○桑原昌之委員 いや、全然方向性はないですけど、表現の問題で何かインパクトあったほうがいいのかなと思ったりとかっていうところがちょっと気になっています。「そうだ京都、行こう。」みたいなやつ。

○福森真司委員長 川口薫委員。

○川口薫委員 テーマ名にしても、具体的な云々にしても、これからもんでいく中で、多分、なんて言うのかな、ここをこうやって、具体的な部分で、テーマが多少、先ほどのインパクトある言葉に変えるとか、別にこれが確定なわけじゃないでしょ。

○福森真司委員長 あくまでも、一応ですね。

川口委員。

○川口薫委員 そこで、私はこっちのほうが具体的な内容からすると、こういうテーマがいいよね、テーマ名がいいよねとかっていうのも出てくるだろうし、具体的な事柄はここにある1と2だけじゃなくて、多少出てくると思うんだけど、基本的にはこれでスタートするんだろうけども、入っててもちょっといろいろなんか、骨はもう1本足したほうがいいよみたいな、そういう形になるんじゃないかなと。

○福森真司委員長 桑原委員。

○桑原昌之委員 後から出てくるんですよ。スタートとしては全然問題なくて、インパクトの話です。

○福森真司委員長 「安心して子育てできる環境づくりはだのに変える」とかそういうことですよね。

桑原委員。

○桑原昌之委員 例えばね。まだ、今、現状で、別に今の時点ではスタート地点だからこのままでも全然いいと思うんですけど。

○福森真司委員長 では、どうしましょうか。テーマでございますけれども、当然これから少しずつ精査しながらですね。まず、次の行政視察先もこれから決めていかなきゃいけないところなんですけども、大題目としてのテーマとしては、「安心して子育てできる環境づくりに向けて」ということで進めさせていただきつつですね、そこは皆さん

からまた御提案いただいても、私はいいと思いますので、ここに付け足していただいても結構ですし、ただ、テーマの大題目としてはこれでいきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○福森真司委員長 それではテーマにつきましては、今、流動的ではございますけども、皆様から段々と御意見をいただきながら決めていきたいということで、大題目としては今これを使わせていただきたいと思います。

続きまして、参考資料としまして、令和4年度の文教福祉常任委員会で実施しました市民アンケートがございます。その結果を添付させていただいておりますので、この説明につきましては、議会局からできますでしょうか。

議会局書記。

○議会局書記 それでは、3ページ目にあります参考資料を御覧ください。

令和4年の文教福祉常任委員会で行った市民アンケートの概要を上記の部分に記載しております。

その際の政策提言のテーマが、「みんなをつなぐエイジフレンドリーシティについて」という内容でありまして、協議の中で、高齢者だけでなく、子育て世代や若年層との世代を超えた交流を充実させる必要があるという考えから、子育て世代からの意見を集約するためにアンケートを実施しておりました。対象者は、ぽけっと21の利用者のほか、幼稚園児、保育園児及び小学生がいる世帯の保護者として、電子申請システム、e-k a n a g a w a 電子申請ですね、そちらを活用してアンケートを作成し、二次元コードやURLのリンクにより回答できるように実施していました。

下記に記載している3点につきましては、その際のアンケートで、エイジフレンドリーシティとは別に、子育て世代が行政からの支援を拡充すべきと考えている内容のうち、こちらは自由記載だったので、その記載が多かったものを、3項目ほど挙げさせていただきます。

令和4年のアンケート概要につきましては以上となります。

○福森真司委員長 ありがとうございます。

今、御説明していただいたのは、令和4年度でございます。実は、正副委員長での会議の中でも、間地副委員長から御提案をいただきまして、今年度につきましても、ぜひ市民アンケートを取ったらどうかということで、やりたいなというところで、執行部とちょっと調整をさせていただきました。

そうしましたら、実は今年度も昨年度から引き続き、素晴らしいアンケートを既に取ってらっしゃいまして、データが残っております。今ある状態で、まだそれをまとめきっていないので出せないということではあるんですけども、一応それは、常任委員会のほうに提供させていただきますというふうに言っていただきました。

何度も市民アンケートを取りますと、非常に市民の皆様からの苦情もあったそうでございますので、その貴重なデータを基とさせていただいて、必要に応じて提供していただきまして、活用させていただきたいというふうに思います。その結果、視察先につきましてでございますが、決定させていただきたいというふうに思っております。

それにつきましては調整ができ次第、皆様に御報告をさせていただきたいというふうに思いますので、よろしくお願いします。

以上でございますけども、その他、皆様から何かございますか。

桑原委員。

○桑原昌之委員 視察の日程って、前にお話しいただいた日程で大丈夫ですか。

○福森真司委員長 日程につきましてはいいですね。

議会局書記。

○議会局書記 今、日程につきましては、5月13日の月曜日から、15日の水曜日です。翌日16日は議員連絡会がありますので、皆さんは4日間連続という形になります。

○福森真司委員長 当然、そこで視察を受け入れていただけないところも出てくると思うんですけども、できるだけ早めに調整したいと思います。

小菅基司委員。

○小菅基司委員 視察内容は、政策提言に特化して3日間やるわけ。

○福森真司委員長 そうできたら、そういうふうな形にはと思いますけども、ただ範囲もこれ広いので、その切れ目のないっていうところも考えますと、結構タイトにいろんな所を見なきゃいけないのかなっていうのはあるんですが、なんでしょうね、ハード面で整備されているところを見に行ってもしょうがないっていうところもありまして、素晴らしい所もあるんですよ、大阪府茨木市とかですね。駅前にも全て集約して図書館から何から子育て支援ができるようなところがあるんですけども、そういったところだと、とてもお金がないので、できるものでもありませんので、制度が充実してるようなところ。

小菅委員。

○小菅基司委員 見識を高めるためにも施設を見たほうがいいよ。

○福森真司委員長 もちろん分かりますよ。実は、制度を見ると関東が一番凄いですよ。そりゃそうだと思うんですけど、今、小菅委員もおっしゃっていただいたように、その辺も含めて考えていきたいと思います。

桑原委員。

○桑原昌之委員 なんとなくなんですけど、大都市圏、例えば名古屋とか大阪とか、福岡もそうですけど、そこから大体、やっぱり近郊で、1時間ぐらいのところであって、同じような人口で、いろいろやってるところっていいところがあるといいなっていう感じですね。

○福森真司委員長　そうですね。

暫時休憩します。

午前 10 時 47 分　休憩

午前 10 時 50 分　再開

○福森真司委員長　それでは再開させていただきます。

何かございますか。よろしいでしょうか。

議会局から何かありますか。

議会局書記。

○議会局書記　次回の開催について御連絡させていただきます。政策提言に関する次回の常任委員会としましては、4月16日・火曜日の議員連絡会終了後に開催を予定したいと思しますので、よろしくお願いします。

以上です。

○福森真司委員長　ありがとうございました。

それでは以上でございます。次回は、4月16日ということでよろしくお願いいたします。

以上で、文教福祉常任委員会を閉会します。

午前 10 時 51 分　閉会